

Ver.20H2 : Windows 10 October 2020 Update
 Ver.2004 : Windows 10 May 2020 Update
 Ver.1909 : Windows 10 November 2019 Update
 Ver.1903 : Windows 10 May 2019 Update

| 製品名 | 実行バージョン | ～ | | | 対応予定バージョン | 対応時期・備考 |
|---------------------------------|--------------------------------------|------------------|------------------|---|---|---------|
| | | Ver.1909 対応状況 | Ver.2004 対応状況 | Ver.20H2 対応状況 | | |
| QND Standard | Ver.11.0.4i(*) | △ | △ | △ | <p>■Ver.1903/1909/2004/20H2 【制限事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows 10 20H2/QS5バージョンは「2009」と表示されます - アプリケーションDBで、Windows Sandboxの起動を禁止できません - Windows 10 v2004/20H2では、グループポリシーが設定されていない場合、「Windows 10 の更新制御」による設定の変更ができません <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です - Windows Subsystem for Linuxのファイルシステムに対する配布はできません - Windows 10 v1903でSemi-Annual Channel (Targeted) の設定が廃止されたため、ソリューション利用時に次の注意事項があります - 「プランチ準備レベル: SACT」を設定したタスクを実行しても、OSの動作に反映されません。インベントリ収集すると「SACT」として情報が取得されます - Ver.10.4iでも同様 | |
| | SPM Ver.3.9i | ○ | ○ | x | <p>■Ver.1903/1909/2004 【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です - コンポート実行中にリファレンスPCを利用したポリシー条件の更新スケジュールを実行するとSPMコンソールがフリーズすることがあります - 現象発生時はタスクマネージャーからSPMコンソールを終了し再度コンソールを起動するようお願いいたします <p>■Ver.20H2 動作検証中</p> | |
| | QPM Ver.1.2i SP11 | ○ | ○ | x | <p>■Ver.1903/1909/2004 【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です <p>■Ver.20H2 動作検証中</p> | |
| QND Advance | Ver.11.0.4i(*) | △ | △ | △ | <p>■Ver.1903/1909/2004/20H2 【制限事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows 10 20H2/QS5バージョンは「2009」と表示されます - 外部メディア制御機能が有効の場合、Windows Sandboxは起動しません - アプリケーションDBで、Windows Sandboxの起動を禁止できません - Windows 10 v2004/20H2では、グループポリシーが設定されていない場合、「Windows 10 の更新制御」による設定の変更ができません <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です - Windows Subsystem for Linuxのファイルシステムに対する配布はできません - Windows 10 v1903でSemi-Annual Channel (Targeted) の設定が廃止されたため、ソリューション利用時に次の注意事項があります - 「プランチ準備レベル: SACT」を設定したタスクを実行しても、OSの動作に反映されません。インベントリ収集すると「SACT」として情報が取得されます - Ver.10.4iでも同様 | |
| | SPM Ver.3.9i | ○ | ○ | x | <p>■Ver.1903/1909/2004 【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です - コンポート実行中にリファレンスPCを利用したポリシー条件の更新スケジュールを実行するとSPMコンソールがフリーズすることがあります - 現象発生時はタスクマネージャーからSPMコンソールを終了し再度コンソールを起動するようお願いいたします <p>■Ver.20H2 動作検証中</p> | |
| | QPM Ver.1.2i SP11 | ○ | ○ | x | <p>■Ver.1903/1909/2004 【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です <p>■Ver.20H2 動作検証中</p> | |
| | License Guard Ver.5.2 | ○ | ○ | x | <p>■Ver.20H2 動作検証中</p> | |
| | URL Filtering Ver.5.2 | ○ | ○ | x | <p>■Ver.1903/1909/2004 【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です - Windows Sandbox内のプラグインおよびアプリの通信は制御されません <p>■Ver.20H2 動作検証中</p> | |
| | QND ClientLog Ver.2.6.11.1i (*1)(*2) | ○ | ○ | ○ | <p>■Ver.1903/1909/2004/20H2 【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です - *1 Ver.2.6.10でも同様 - *2 QCL Ver.2.6.9では以下の現象が発生します - 260文字以上のフォルダパス上でファイル操作をすると、QCLクライアントが異常終了する | |
| QND Premium | Ver.11.0.4i(*) | △ | △ | △ | <p>■Ver.1903/1909/2004/20H2 【制限事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows 10 20H2/QS5バージョンは「2009」と表示されます - 外部メディア制御機能が有効の場合、Windows Sandboxは起動しません - アプリケーションDBで、Windows Sandboxの起動を禁止できません - Windows 10 v2004/20H2では、グループポリシーが設定されていない場合、「Windows 10 の更新制御」による設定の変更ができません <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です - Windows Subsystem for Linuxのファイルシステムに対する配布はできません - Windows 10 v1903でSemi-Annual Channel (Targeted) の設定が廃止されたため、ソリューション利用時に次の注意事項があります - 「プランチ準備レベル: SACT」を設定したタスクを実行しても、OSの動作に反映されません。インベントリ収集すると「SACT」として情報が取得されます - Ver.10.4iでも同様 | |
| | SPM Ver.3.9i | ○ | ○ | x | <p>■Ver.1903/1909/2004 【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です - コンポート実行中にリファレンスPCを利用したポリシー条件の更新スケジュールを実行するとSPMコンソールがフリーズすることがあります - 現象発生時はタスクマネージャーからSPMコンソールを終了し再度コンソールを起動するようお願いいたします <p>■Ver.20H2 動作検証中</p> | |
| | QPM Ver.1.2i SP11 | ○ | ○ | x | <p>■Ver.1903/1909/2004 【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です <p>■Ver.20H2 動作検証中</p> | |
| | URL Filtering Ver.5.2 | ○ | ○ | x | <p>■Ver.1903/1909/2004 【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です - Windows Sandbox内のプラグインおよびアプリの通信は制御されません <p>■Ver.20H2 動作検証中</p> | |
| | QND ClientLog Ver.2.6.11.1i (*1)(*2) | ○ | ○ | ○ | <p>■Ver.1903/1909/2004/20H2 【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です - *1 Ver.2.6.10でも同様 - *2 QCL Ver.2.6.9では以下の現象が発生します - 260文字以上のフォルダパス上でファイル操作をすると、QCLクライアントが異常終了する | |
| | QND ClientLog Ver.2.6.11.1i (*1)(*2) | ○ | ○ | ○ | <p>■Ver.1903/1909/2004/20H2 【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です - *1 Ver.2.6.10でも同様 - *2 QCL Ver.2.6.9では以下の現象が発生します - 260文字以上のフォルダパス上でファイル操作をすると、QCLクライアントが異常終了する | |
| ISM CloudOne | Ver.6.8.1i | ○ | ○ | ○ | <p>■Ver.1903/1909/2004/20H2 【制限事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows 10 v20H2でハードウェアインベントリを取得すると、「Windows 10(バージョン)の欄は「2009」と表示されます - Windows 10 v2004/20H2の場合、ハードウェアインベントリの「Windows Update情報」にある「更新方法」が空欄になる場合があります - グループポリシー「コンピュータの構成」:「自動更新アップデート」/「Windowsコネクト」/「Windows Update」で、「自動更新を無効する」を「有効」にし、「I7 - 日付ダウンロード」インストール時に通知、再起動を通知」を選択している場合に本現象を確認 <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です - Windows Subsystem for Linuxのファイルシステムに対する配布はできません - Windows 10 v1903でSemi-Annual Channel (Targeted) の設定が廃止されたため、Windows 10 Update設定利用時に次の注意事項があります - a. Windows 10 Update設定で、「更新モデルを設定する: SACT」を選択してもクライアントに反映されません - b. ハードウェアインベントリの「Windows 10 更新モデル」が「SAC」になります | |
| | 外部メディア制御 (オプション) Ver.6.8.1i | △ | △ | ○ | <p>■Ver.1903/1909/2004/20H2 【制限事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - 外部メディア制御機能が有効の場合、Windows Sandboxは起動しません | |
| | 操作ログ (オプション) Ver.6.8.1i | ○ | ○ | ○ | | |
| | ふるまい検知 (オプション) Ver.3.3.574.1 | ○ | ○ | ○ | | |
| | ディクワ検知 (オプション) 82.10.9575 | ○* | x | x | <p>* 対応状況についてはサービス担当者もしくは販売店までお問い合わせください</p> | |
| | URL Filtering (オプション) Ver.5.1 | ○ | ○ | x | <p>■Ver.1903/1909/2004 【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です - Windows Sandbox内のプラグインおよびアプリの通信は制御されません <p>■Ver.20H2 動作検証中</p> | |
| | KeyServer Ver.7.6 | ○ | ○ | x | <p>■Ver.1903/1909/2004 【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です <p>■Ver.20H2 動作検証中</p> | |
| oX WP Ver.4.4i SP5 | △ | △ | x | <p>■Ver.1903/1909/2004 【制限事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - RPTモード、またはRP2モードの場合、Windows Sandboxは起動しません <p>■Ver.20H2 動作検証中</p> | | |
| QQR Ver.1.4 | ○ | x | x | <p>■Ver.2004/20H2 動作検証中</p> | | |
| Quality Gasho PDF Suite Ver.5.3 | △ | △ | x | <p>■Ver.1903/1909/2004 【制限事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows 10 1903以降においてGasho PDF Suiteインストール時、PDFビューアをGasho Docに変更しても、設定が変更されません <p>■Ver.20H2 動作検証中</p> | | |
| Quality Gasho PDF Server Ver.2 | x | x | x | 未定 | | |
| DKS Plus Ver.2.4 | ○ | x | x | <p>■Ver.2004/20H2 動作検証中</p> | | |

| macOS (10.15) | | | | |
|------------------------------|--------------|------|-----------|--|
| 製品名 | 実行バージョン | 対応状況 | 対応予定バージョン | 対応時期・備考 |
| QND Advance/Premium/Standard | Ver. 11.0.4 | △ | 未定 | <p>【制限事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - TCP/IP接続機能は利用できません。 - macOS 10.13.4より、Adobe製品情報収集プラグイン(AdobeInfo)、フォント情報収集プラグイン(BizPackFont)のインストールを実行した際にクラッシュにて各一度だけ警告ダイアログが表示されます。 - 本製品表示に関しては、Webページ(https://support.apple.com/ja-jp/h208436)を参照ください。 - リモートコントロールを利用できません。 - 以下のイベントリファインを利用できません。 <ul style="list-style-type: none"> - Adobe製品イベントリ(AdobeInfo) - フォントイベントリ(FontPackFont) - コンソール(Console.app)は、UTF-16LEに対応していません。テキストエディタ(TextEdit.app)を利用してSystemPreferenceでText encodingを(UTF-16LE)に設定してQND.logを参照してください。 - sandboxタイプのアプリケーションは、Sandboxを利用して起動できません。sandboxタイプのアプリケーションの識別方法は、ActivityMonitor.appのメニューから「View」→「Columns」→「Sandbox」をONにします。ActivityMonitor.appの画面の「Sandbox」の列に、sandboxタイプのアプリケーションは「Yes」、非sandboxタイプのアプリは「No」が表示されます。 - ソフトウェア配布の設定として「タスク」→「配布」→「ファイル転送」で指定する「配布するソフトウェアのプロパティ」で「配布ファイルが転送先ホストにある場合転送、なければ転送しない」を指定時、比較先ディレクトリ名を設定しても参照せず、転送先ディレクトリ名を参照して動きます。 - ソフトウェア配布の設定として「タスク」→「配布」→「ファイル転送」で指定する「配布するソフトウェアのプロパティ」で「比較先ディレクトリ名を設定して「コピー」にないファイルを削除」をオンで利用する場合、事前にmacOSの設定で、「システム環境設定」→「セキュリティとプライバシー」→「プライバシー」で「QND」に対するフルディスクアクセス権限のチェックを有効にする必要があります。「タスク」→「イベントドリ」→「ソフトウェア」で指定する「転送先ディレクトリ」には、「/」から始まる絶対パスでファイル名を指定する必要があります。ファイル名のみは指定できません。なお、ファイルカード*は利用可能です。 |
| QND ClientLog | Ver. 2.6.111 | ○ | - | <p>【制限事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - 画像収録(*)でQND ClientLogクライアントを許可する必要があります。 - (*)画像収録で許可する手順 <ol style="list-style-type: none"> 1. 端末上で任意の操作ログアラートを発生させる 2. OS標準の「システム環境設定」アプリの「セキュリティとプライバシー」→「画像収録」からQND ClientLogクライアントを許可する |
| ISM CloudOne | Ver. 6.8 | △ | 未定 | <p>【制限事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - ISMクライアントのインストール時に、ファイルへのアクセスを許可する必要があります。 - Ver.6.8以降のISMクライアントをインストールした状態でmacOS 10.14.0/macOS 10.15にアップデートすると、ISMクライアントが動作しませんが、ISMクライアントの通知を許可しない場合、アラート通知やメッセージ通知が表示されません。 - 画像収録設定(*)でISMクライアントを許可していない場合、操作ログアラート発生時のスクリーンショットが履歴とメニューバーのみの表示になります。また、デスクトップに表示しているアプリケーションの情報は表示されません。 - (*)画像収録で許可する手順 <ol style="list-style-type: none"> 1. 端末上で任意の操作ログアラートを発生させる 2. OS標準の「システム環境設定」アプリの「セキュリティとプライバシー」→「画像収録」からISMクライアントを許可する - macOS 10.14にISMクライアント (64bit版) をインストールした状態でmacOS 10.15へバージョンアップすると、外部デバイス制御や操作ログ取得が正常動作しない場合があります。 - ※macOS 10.15にISMクライアントを転送インストールした場合は動作は正常です。 |
| KeyServer | Ver. 7.6 | ○ | - | <p>【制限事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - KeyServer Ver.7.6 更新プログラム(202001)適用により対応します。 - KeyServer Ver.7.6 更新プログラム(20201)未適用の場合、macOS搭載のGatekeeperが、Apple社サーバへのアクセスできる場合のみ公認済みとして動作します。 |

| iOS 14 | | | | |
|--------------|-------------|------|-----------|--|
| 製品名 | 実行バージョン | 対応状況 | 対応予定バージョン | 対応時期・備考 |
| ISM CloudOne | Ver. 6.8.11 | △ | 未定 | <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - インバース版アプリはOS11.0以降に非対応 <p>【制限事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - 監視モード(*)に切り替えられない場合、ポリシー構成プロファイルで制御ができない場合があります。 - (*)「Apple Configurator 2」でOS標準を「監視モード」に切り替えることで監視制御が可能です。ただし、iOS標準状態で設定が必要です。 - なお、iOS14からバージョンアップした場合、取り出されているアプリファイルは変更があるまでは監視モードでも制御が可能です。変更されると端末の制御ができなくなります。 - 「設定アプリ」>「プライバシー」>「位置情報」で、iOSクライアントプログラムの位置情報取得権限を「常に許可」及び「正確な位置情報」を有効にしなければ、位置情報を取得できません。 - 個人データ取得同意確認メッセージの内容が正常に表示されない場合があります。 - ISMサーバで自己署名の証明書を使用している場合、MDM構成プロファイルをインストールできません。 <p>※下記の機能は動作不可です。</p> <ul style="list-style-type: none"> - iOSクライアントの初期登録 - イベントリ収集 - 位置情報取得 - 違反ポリシーの割当 - 全配布ソフトウェアのアンインストール - パスコード初期化 - リモートロック - リモートワイプ - ソフトウェア配布 - 禁止ソフトウェア設定 - アプリケーションポータル - MDM構成プロファイル削除通知 |

| iPadOS 14 | | | | |
|--------------|-------------|------|-----------|--|
| 製品名 | 実行バージョン | 対応状況 | 対応予定バージョン | 対応時期・備考 |
| ISM CloudOne | Ver. 6.8.11 | △ | 未定 | <p>【制限事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> - 監視モード(*)に切り替えられない場合、ポリシー構成プロファイルで制御ができない場合があります。 - (*)「Apple Configurator 2」でOS標準を「監視モード」に切り替えることで監視制御が可能です。ただし、iOS標準状態で設定が必要です。 - 「設定アプリ」>「プライバシー」>「位置情報」で、iOSクライアントプログラムの位置情報取得権限を「常に許可」及び「正確な位置情報」を有効にしなければ、位置情報を取得できません。 - ISMサーバで自己署名の証明書を使用している場合、MDM構成プロファイルをインストールできません。 <p>※下記の機能は動作不可です。</p> <ul style="list-style-type: none"> - iOSクライアントの初期登録 - イベントリ収集 - 位置情報取得 - 違反ポリシーの割当 - 全配布ソフトウェアのアンインストール - パスコード初期化 - リモートロック - リモートワイプ - ソフトウェア配布 - 禁止ソフトウェア設定 - アプリケーションポータル - MDM構成プロファイル削除通知 |

○：対応済み
△：一部制限ありで動作可能
*：動作検証中 または、未対応
-：非対応

- 未定部分は、決定次第お知らせいたします。
- 動作検証中のものは、検証完了次第情報更新いたします。
- 注意事項は対応しない場合があります。